



2021年9月27日

## 窓販保険商品をより加入しやすく 信用金庫のお客様向けに「WEB加入システム」を開発

共栄火災海上保険株式会社（本社：東京都港区新橋1-18-6、社長：石戸谷 浩徳）は、信用金庫の窓販保険商品「標準傷害保険」「窓販シニアサポーター（団体傷害保険制度）」について、新たに「WEB加入システム」を開発し、本日リリースしました。



このたびリリースした「WEB加入システム」は、信用金庫の窓販保険商品「標準傷害保険」「窓販シニアサポーター（団体傷害保険制度）」の加入手続きが、信用金庫のホームページ上に設置したリンクバナーや各種チラシに掲載したQRコードからアクセス可能な専用サイト上で完結する、信用金庫のお客様向けの新たな仕組みとなります。



信用金庫のお客様に専用サイトをご案内するチラシ

### Point1 24時間いつでも手続きが可能

信用金庫に来店できない方でも、ご自身の生活スタイルに合わせて、窓販保険商品にご加入いただけるようになります。特に若年層はインターネットを利用する環境に慣れているため、窓販保険商品がより多くの世代で身近な存在となります。

また、ご自宅で、ご家族と相談しながら補償を選べるという手軽さも実現します。

### Point2 スマホ・タブレット、自宅のパソコンなどで手続きが可能

時間や場所を選ばず、お客様の使い慣れた端末をご利用いただくことで、いつでも、どこでも加入手続きが可能です。



スマホやタブレットで加入手続きが完結

### Point3 非対面での手続きが実現

近年、新型コロナウイルスの感染拡大も相俟って、非対面でのお取引を希望する方も増えています。「WEB加入システム」を採用する信用金庫では、お客様が感染リスク等を気にすることなく手続きができ、信用金庫の職員の皆様も安心して保険のご案内やご提案を行うことができます。



「WEB加入システム」を採用する信用金庫では、手続きの際の書類作成が不要で、保険契約の締結に必要な申告や確認事項も専用サイト上で完結するため、お客様の利便性が向上するとともに、信用金庫職員の事務負担を大きく軽減し、ニューノーマル時代における「非対面募集」を実現することができます。

また、従来の対面での加入手続きと併用することで、「より提案しやすい保険商品」「より加入しやすい保険商品」として普及・推進が図られるほか、信用金庫における独自のアプリやSNSと連動した情報発信により窓販保険商品に対する認知度が向上し、さらなる普及・推進を図ることができます。

当社では、損害保険事業を営む企業として、すべての人々に保険サービスが提供されるようアクセシビリティの向上に取り組んでおり、このたびリリースする「WEB加入システム」を積極的にご案内するとともに、今後もお客様の利便性を向上する仕組みの開発に取り組んでまいります。

専用サイトの画面イメージ

以上